

令和8年度地域連携推進会議・施設訪問概要

対象事業所 社会福祉法人 徳真会 めばえハウス（共同生活援助）

会 議 開催日時 令和8年8月28日（金）

14:00～15:20

講 評 16:00～16:20

場 所 めばえハウス男子棟

訪 問 訪問日時 令和8年8月28日（金）

女子棟 15:20～15:40

男子棟 15:40～16:00

出席者	構成員	利用者	男子棟利用者	1名
		利用者ご家族	利用者の成年後見人	1名
		地域関係者	地元自治会長	1名
		福祉に知見のある方	特別養護老人ホーム施設長	1名
		市町村担当者	檀原市障がい福祉課	1名
法人職員	理事長、めばえハウスサビ管、副施設長			3名

【議事次第】

理事長挨拶

参加者自己紹介

1. 制度について説明

①障害福祉サービスについて

②地域連携推進会議とは

2. 徳真会、めばえハウスについて

①沿革、体制

②経営状況の報告

③8年度事業計画

④BCP（業務継続計画）の策定状況について

3. 利用者の様子について

①利用者の日常

②虐待、事故、ヒヤリハットの報告

③近隣からの苦情等

④地域行事の参加状況

【講評】

・利用者ご家族

女子棟の雰囲気がよかった。

大変なケースが多くあるようだが利用者に寄り添って支援をしている。安心してお任せする。

・福祉に知見のある方

利用者が楽しそうにしている。障害のレベルに差があるにもかかわらず仲良さそうにしている。

虐待防止について、うちの施設では、言葉の乱れは心の乱れと考え利用者に対して敬語を使うよう徹底するなどの取組をしているが、職員の指導は難しいと感じている。本日は勉強になった。

・市町村担当者

一人一人に合った支援をすることは難しいけれど大事なこと。

地域密着のため、地域や行政に知っていただく機会を作ることが大事。

・地域関係者

いろいろな方がいることを知った。

女子棟は賑やかでよかった。

何かあれば言ってください。

以上